

目録を手にする(右から)鹿
内社長、宮司町長、道見社長



札幌の玄米酵素が 町に3千万円寄付

当別に工場

【当別】町中小屋地区に工場がある健康食品販売の玄米酵素(札幌)が12日、創立50周年を記念し、町に3千万円を寄付した。玄米酵素は町内の工場で当別産の米や大豆を使った

加工食品を製造している。同日、町役場を訪れた鹿内正孝社長と工場を運営するグループ会社コーケン(当別)の道見重信社長は、そ

れぞれ1500万円の目録を宮司正毅町長に手渡した。宮司町長は「町民の健康に資する施策に使いたい」と述べた。(伊藤駿)